

ながさき 県民児協 だより

105号
令和5年9月発行

目次 Contents

- 1 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間 ―長崎県内の取り組み― P 2
- 2 民生委員を騙る「不審電話」が発生しています P 3
- 3 世帯の自立を支援する生活福祉資金制度 P 4
- 4 キラリと光る★わがまち民生委員・児童委員 P 5
- 5 結びあう絆・民児協 176 ～躍動民児協最前線～ P 6～7
平戸市獅子地区／松浦市今福地区
- 6 佐々町で「さざる市場」開催 P 8
- 7 会議報告 P 8
- 8 令和4年度民生委員・児童委員活動保険事故受付状況（報告） P 8
- 9 令和5年春の叙勲・褒章受章者 P 8
- 10 編集後記 P 8



5月12日「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の取り組みの一部です。
この他にも、各市町民児協でさまざまな活動を行いました。詳しくは2ページをご覧ください。
(写真左上：配布用PRチラシ、左下：南島原市南有馬地区、右：長崎市小ヶ倉地区)

「民生委員・児童委員の日」活動強化週間

「民生委員・児童委員の日」について

全国民生委員児童委員連合会は毎年、5月12日を「民生委員・児童委員の日」として
います。またこの日から1週間（5月12日～5月18日）を「強化週間」と定め、民生
委員・児童委員制度やその役割を積極的にPRする期間としています。

民生委員・児童委員の存在や活動をより多くの人々に知ってもらえるように、全国各地
において、さまざまな広報活動が展開されています。

※強化期間中の日曜日（今年は5月14日）を一斉取り組み日としています。

《長崎県内で取り組まれた活動をご紹介します》

長崎市民児協・滑石地区・小ヶ倉地区



諫早市民児連



島原市安中地区



佐世保市潮見地区



壱岐市民児連



このほかにも、長崎県内ではさまざまな取り組みを各地区民児協で行いました。
今後も民生委員・児童委員の存在や活動をより多くの方々に知っていただけるよう
に、行政等とも協力しながら広報活動に努めてまいります。

民生委員を^{かた}騙る不審電話が発生しています

全国各地で「民生委員を騙る不審電話」が多発しています。長崎県内でも「民生委員」を名乗る人物から、個人情報聞き出そうとする不審な電話がかかってくる事案が発生しています。このような事案が発生していることを考慮し、住民に電話をする際には、時間帯に配慮したり、個人情報の聴取は必要最低限としたりするなど、これまで以上に慎重にご対応ください。

▶▶▶▶ ご注意ください ◀◀◀◀

このような電話がありました

《午後9時ごろ》



民生委員です。
熱中症の注意で電話しています。

ひとり暮らしですよね？

ひとり暮らしではありません。
家族と住んでいます。



そうなんです。失礼します。◀断線▶

もし、一人暮らしだと答えていたら…。
振り込め詐欺などの詐欺事件につながる
可能性があります。



住民から類似した事案について
相談があった際には、お近くの警察署、
市役所・町役場の民生委員担当課まで
ご一報ください。





ご相談・お問い合わせ先



お住いの地域の警察
お住いの地域の市役所または役場の民生委員担当課

世帯の自立を支援する 生活福祉資金制度

資金種類	主な資金使途	貸付限度額
① 総合支援資金 	失業等により収入が減少し、生計の維持が困難となった世帯への生活の立て直し（再就職等）までの生活費貸付	●単身世帯 月額15万円以内 ●2人以上世帯 月額20万円以内
② 福祉資金 (福祉費)	自立した日常生活を送るために必要な経費の貸付。住宅改修や転居をする際に必要な経費 等	資金使途により 50万円以内から 580万円以内
③ 福祉資金 (緊急小口資金)	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となる場合の生活費の貸付	10万円以内 
④ 教育支援資金	高校・専門学校・短大・大学等への就学に必要な経費の貸付。 入学金や制服代等の支度費、授業料・通学定期代等の経費	●高校 月額3万5千円以内 ●短大・専門学校 月額6万円以内
⑤ 不動産担保型 生活資金	居住不動産を担保にした生活費の貸付	●大学 月額6万5千円以内 土地の評価額の概ね7割

本貸付制度は、一定の要件を満たす世帯に対し、民生委員・児童委員の見守り支援と併せて資金を貸し付け、世帯の自立を支援する制度です。今回は、民生委員・児童委員活動の一助になるよう、本貸付制度の概略や民生委員・児童委員の役割などについてお伝えします。

本貸付制度における 民生委員・児童委員の役割

「借入相談から貸付後の主な流れ」

① 貸付の問い合わせ・相談

貸付が必要と思われる世帯がいたら情報提供（周知）をお願いします。

② 申込手続き

相談者をお住まいの市町村協へつないでください。

③ 貸付の審査・決定・資金交付

借入申込者と面談し、調査書を記入。
※貸付審査・決定・資金交付は県社協が行います。

④ 貸付後～償還完了までの支援

貸付後も借受世帯が自立につながるよう、見守り支援をしていただき、必要に応じて、相談支援や市町村協へ状況報告をお願いします。

よくあるご質問について回答いたします。

Q1 どのような世帯が貸付を受けられるの？

A1 「低所得世帯」「障害者世帯」「高齢者世帯」が対象となります。各世帯の状況によって、どの世帯に該当するかは社協が判定します。

Q2 「民生委員調査書」の記入のポイントは何？

A2 「民生委員調査書」の記入の際は、できる限り面談等を行い、事実を客観的に記入していただくことが大切です。「借入申込世帯の状況」や「貸付の必要性」「貸付後の民生委員としての様なお見守り支援を行うか」などについて記入していただきます。



キラリと光る★ わがまち民生委員・児童委員

県内で先駆的な活動や工夫をしている活動、おもしろい取り組みや珍しい取り組みなどなど、わがまちで「キラリ★」と光る民生委員・児童委員の情報を紹介します！



諫早市中央西地区民児協 会長

むらせ ひろゆき
村瀬 弘幸 さん

- 出身 諫早市
- 民生委員在任年数 4年
- 長崎県職員として38年勤務
- 学生時代は応援団のリーダー
- 20年前から、毎月1回、諫早市西部地区の河川、道路、港湾、海岸での清掃・美化活動を主宰



「元気で活力のある地域を目指して」

私の一日は、児童・生徒の登校時の見守りからスタートします。立哨地点は、駅やバス停に近く、高校・大学の通学路でもあり、多くの人と顔見知りになりました。

最近、最寄りの小・中学校の学校行事に参加していますが、児童・生徒の明るく成長していく姿に感銘を受けます。毎月の高齢者訪問では、激動の時代を生き抜いた人生の先輩の貴重な話に、勇気と知恵をもらいます。

子どもや高齢者を対象とした行事・活動も再開されており、会員とともに、行政や地域の人たちと協働・連携を深め、元気で活力のある地域を目指し、今後も頑張ります。

長崎市仁田地区民児協 会長

いなだ じゅんこ
稲田 純子 さん

父がグラバー園の初代管理人をしていた関係で、グラバー住宅敷地内で育ち異国情緒豊かな環境の中で幼少期から高校までを過ごしました。現在、主任児童委員を5年その後、民生児童委員になり21年になります。NPO法人で学童保育を運営し地域子ども教室地域コーディネーターとして日々子どもたちとかわっています。



「笑顔を中心に」

4人のわが子が成長していく中で、PTA役員として活動することで学校・地域の皆さんに助けをいただき、子と共に親として成長できたことに感謝しています。子育てで一区切りつき「さあ、これから私に何が出来るだろう」と思っている時に地域の先輩から主任児童委員の推薦を受け、引き受けさせていただきました。子育てに無我夢中の時は、笑顔を忘れずには鬼のような形相で子どもを追いかけ叱っていたようです。思いかえせば心に余裕もない時期もありましたが、今はその時の反省も含め笑顔を心がけ地域の皆さんに寄り添える民生委員児童委員でありたいと思っています。

大村市南地区第1民児協

うえの さちこ
上野 左千子 さん

- 出身 東彼杵町
- 民生委員在任年数 21年



「地域と共に」

大村市の南端、諫早市と隣接する三浦地区は、大村湾を望みとても住みやすい土地柄です。

私が民生委員を引き受けたのは、前任者の方が心筋梗塞で倒れられ、また、私の息子がダウン症という障がいを持ち地域の方々に支えてもらっての生活でもあり、少しは何かのお役に立てられたらとの思いで引き受けさせて頂きました。地域の方からは、知らない人はいないくらいに成長させてもらい、また、主人の両親との同居でもあり高齢者の方々と仲良くしてもらいました。とても有難く感謝、感謝です。障がいを持つ子の親同士の相談も多々あり、今後も残り少ない民生委員活動を続けたいと思っています。

平戸市中野地区民児協

とよしま ゆきお
豊島 行男 さん

- 出身 平戸市
- 民生委員在任年数 3年6ヵ月
- 長い船員生活を定年退職し、少しでも町内の為に役員を12年続けている中、民生委員の成り手がなく、区長兼務で1期目を努めました。何か思考するときは、広い海の上で魚を相手に対策を練るのが気晴らしになります。



「子どもから高齢者まで声掛けしやすい環境を目指して」

民生委員の自覚を持って、町中での声掛け活動、独居高齢者の訪問と、出来る範囲で行っています。市福祉課、社協との「報・連・相」の連携が重要と思いついています。

朝の通学時の見守りも日課となり、3年近くになりました。子どもたちの元気な顔とあいさつが気持ちよく感じています。

我が町も高齢者が多くなっています。少しでも皆さんの「チカラ」になり、地域の絆を深める為に「子どもから高齢者まで声掛けしやすい環境」を目指して活動をしていきたいと思っています。

東彼杵町民児協 会長

もうり まさとし
毛利 雅俊 さん

- 出身 佐賀県唐津市
- 民生委員在任年数 9年9ヶ月
- 趣味 石斛蘭栽培



「民生委員活動における食事サービスでの出来事」

東彼杵町の食事サービスの歴史は長く、昭和61年10月に東彼杵町社協が高齢者世帯へ栄養バランスの取れた弁当を配達することで安否確認などを行い、町の高齢者福祉の向上を図るという目的で始めました。民生委員活動と合致していたので、地域ボランティアの方々と協力して行っています。

ベテラン女性委員の話で、弁当が届くのを楽しみで「待っていたよ～」と歓喜の表情で迎えていただくことがあり、短時間でも会話できることを楽しみにしておられるそうです。また、代金を受け取る際に硬貨が温かく、ずっと手に握っておられたのだと思い、心にジーンとくるものがあったそうです。これこそ民生委員としての活動が報われた瞬間ではなからうかと思えました。

【平戸市獅子地区民児協】

人口：1,035人 世帯数：455世帯 高齢化率44.6%（令和4年6月現在）
地区担当委員6名 主任児童委員2名

平戸市獅子地区は、市中部地区西海岸に位置し5町（11区）で成り立っています。5町共に海岸（玄界灘）に面していて、年中太公望（釣り客）達が昼夜問わずに来ています。

他地区と同様に少子高齢化が進み、高齢化率も年々高くなっています。そのため、小学校はここ数年で統合や複式学級となり、農業や漁業は後継者が減少、人口減少に伴って「空き家」が増える等、市、地区での問題となっています。

◆定例会

中部ふれあいセンターにて紐差地区と合同（中部支部民児協として）で毎月6日13時30分から開催していきます。副会長の司会により進行され、全員で「信条」「児童憲章前文」唱和後、会長挨拶があります。議事



立哨運動

◆活動内容

進行は会長が行い、各研修会などの報告、学校行事へ出席、地域活動報告、地域の見守り活動状況（報告）、主任児童委員の会議報告などの議題を中心に進行しています。
中部支部民児協は民生委員児童委員14名、主任児童委員4名、計18名で構成されています。

- ①見守り活動の充実を図るために、高齢者宅を定期的に（1回/月程度）訪問し、情報の収集や相談事に対応しています。
- ②交通安全運動期間に、各委員が通学路や交差点で



月1回の定例会

- ③お年寄りの健康増進や「通いの場所」として地区毎に週1〜2回「平戸よかよか体操」を実施しています。
 - ④根獅子地区ではお年寄り（特に一人暮らし）の買い物支援の一環として、ま
- 子ども達の安全登校の見守りをしています。
※根獅子地区は児童数が少ないので集団登校がなく、飯良地区の児童は保護者が学校近くまで送ってきています。
※獅子地区は紐差小学校までスクールバスでの送迎となっています。



ふるさと市場「びんびん・シュシュ」



よかよか体操

ちづくり協議会と協力して「ふるさと市場（びんびん・シュシュ）」を月に1回程度開催しています。（地元の押し寿司、総菜、

◆今後の課題

その他年間行事として、高齢者施設敷地内の草刈り奉仕作業、地区球技大会、敬老会、平戸市福祉健康まつり、特殊詐欺防止啓発活動等に参加協力しています。

◎少子高齢化が進み、独居高齢者も増加傾向にあることから、各委員が積極的に家庭訪問し、悩みや相談に対応しなければなりません。そのためには、行政や社協、各民児協との連携・情報交換の機会を作り、地域の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるように、日々の活動に取り組んでいきます。

◎「見守り側」が「見守られ側」にならないよう、各委員が自身の健康管理に注意して活動する必要があります。

（平戸市獅子地区民児協

会長 濱田 三美）

【松浦市今福地区民児協】

人口：2,509人 世帯数：1,229世帯
 高齢化率42.5%
 地区担当委員 13名 主任児童委員 2名

松浦市今福町は、長崎県の北部に位置し、東部は佐賀県伊万里市に接しています。北東側は松浦党の開祖「源久」の居城である梶谷城址、北は玄界灘に面している自然豊かな町です。

◎ 定例会

毎月の定例会の折、市役所等から情報提供をいただき、情報の共有並びに委員の資質向上を図っています。

◎ 主な取り組み

① 地区社協等活動協力

地区社協、行政、公民館活動への協力事業として、会場設営、案内状配布、受付等の中核的役割を行っています。主な事業としては、敬老会、町民文化祭、独居老人高齢者との食事会、音楽祭等を実施しています。ここ数年のコロナ禍



町民文化祭

② 学校・子ども園協働活動

においては、開催出来ませんでしたので、高齢者の方にマスク等の配布を行い、従来関係の保持に努めました。



校内環境整備

学校の修学環境の整備を行うと共に連携を図ることを目的として、校内の除草作業を行いました。今福こ

ども園への訪問活動では、幼児、家庭環境の現状等について意見交換を行いました。

③ 飛鳥地区での地区民児協開催

玄海原子力発電所における事故発生時、離島のため緊急避難が困難な場合に、屋内避難所として設置されている災害一時避難施設を見学し、離島での避難について認識を深め、その後、



原子力災害一時避難所見学



飛鳥地区での地区民児協

飛鳥地区公民館で定例地区民児協を行いました。

④ 主任児童委員活動

今福町で二人の主任児童委員が活動を行っています。

町内の「小学校」「中学校」「子ども園」に合わせて約250名が通っています。

普段の主な内容としては、定期的な学校、施設訪問と諸行事への参加、毎月一日のあいさつ運動への参加、日頃の情報収集が活動の柱となります。



子ども園訪問

町が小さく子どもの数が少ないということは、言わば《状況が見えやすい》という点であり、その意味では活動が行いやすい地域です。

特に主任児童委員の一人

◎ 今後の取り組み

今後この風通しの良い関係が続くよう、実直に活動していこうと思っています。

今福地区においても、新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、生活、行事等がコロナ禍以前に戻って来ています。地区民児協は、社協、区長等と協力し合って、子ども・高齢者はもとより地区住民が「安心し、安全に暮らせる町になるよう」に頑張っています。

(松浦市今福地区民児協)

会長 白石 孝浩

佐々町で「ささまる市場」開催

3月12日(日)佐々町総合福祉センターで、「第1回 ささまる市場」が開催されました。



ささまる市場[看板]



ボランティア高校生と

社協の隣にできた空きスペースを活用しての開催で18事業所の参加がありました。

今回の「ささまる市場」では障がい者の理解促進と啓発を目的として、佐々町障がい者支援の会の主催で支援事業所の紹介、作業者手作り商品の販売と仕事の

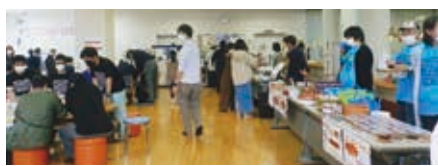


お接待民生委員



手前は作業者の皆さん [会場]

紹介などを行いました。働くことへのサポート(就労継続支援A型・B型)、お子さんのためのサポート(児童発達支援・放課後等デイサービス)、地域での暮らしを一緒に考えるサポート(相談支援事業所)等の紹介があり、人口14,000人の佐々町ではありますが、たくさんの来場者があり、天候にも恵まれ大盛況でした。



ささまる市場 [会場]



また、高校生、大学生のボランティアの応援もあり、手作り作品の販売や展示に関する説明など、主催者との協力は見事でした。私たち佐々町民生児童委員協議会もお茶やコーヒール等でお接待し、ささやかな協力ができました。

会議報告

【監事監査】

令和4年度事業報告(案)および令和4年度会計決算(案)について監査が実施され、監事より業務は適正に実施され収支の状況を正しく示しているものと承認を受けました。

【第1回正副会長会議】

令和4年度事業報告(案)および令和4年度県民協会計決算(案)、令和5年度第1次補正予算の作成方針、長崎県知事及び福祉保健部長との意見交換の意見・要望等について協議しました。

【第1回委員会・部会】

令和4年度事業報告(案)および令和4年度会計決算(案)、令和5年度第1次補正予算の作成方針、長崎県民児協指定モデル民児協等について協議しました。

また、同日開催された部会では、生活福祉資金の活用、ネットワーク環境、不登校や児童虐待について協議しました。

令和5年春の叙勲・褒章受章者

(現任民生委員・児童委員)

《社会福祉功労以外の功労》

【瑞宝双光章】

大野 幹雄 様(長崎市)

金井田 平和 様(松浦市)

おめでとうございます。

令和4年度 民生委員児童委員活動 保険事故受付状況報告

全国民生委員児童委員連合会の報告によれば、令和4年度における全国の事故受付件数は546件で、前年度(356件)より153%増加しています。

最も多い事故は、本人負傷のうちの「活動中による新型コロナウイルス感染症」でした。

令和4年度における長崎県の事故受付件数は8件で、前年度(3件)より増加しています。事故の内容は「段差で転倒し擦傷打撲した事故」、「段差につまづいた際に転倒し骨折した事故」などで、段差でのつまづきや転倒による事故が多いようです。

民生委員活動もコロナ禍以前に戻りつつありますが、まだまだ油断は禁物です。

ウイルスに感染しないよう感染予防を行いながら活動するよう心がけてください。

編集後記



だ福祉制度の狭間で救いの手が届かない方がおられます。この人たちにも目を向け、社会福祉増進のために「目配り」、「気配り」、「心配り」の三ばりに心掛けながら活動して行くのではありませんか。福祉活動とって活動しているが、「我が家の福祉はどうなっているの?」と言われない程度に...

(西彼杵郡通信員・編集委員 井上 雅浩)

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけで「5類」に移行してから、私たちの活動もコロナ禍前に戻ってきました。活動を通じて感じるのは、世の中は豊かに見えますが、まだまだ